

平成18年度 第6回理事会議事抄録

日 時：平成19年2月24日（土）

場 所：札幌リハビリテーション専門学校

出席者：藤田龍一(会長) 奥村宣久(副会長)

池田望 柿崎貴浩 佐藤裕一 藤坂広幸 藤本清子 水上伸子 山田毅 吉岡英章
(理事) 設楽美紀 澤田雄二(監事)

坂上哲可(事務局長) 加藤恵子(財務部長) 松田卓子 田中織江(書記)

欠席者：村田和香(副会長) 木村徹 山田好恵(理事)

【検討事項】

1. 新年度教育部研修会の体制について(教育部)

1) 新人研修会の開催について

これまで教育部主催であった新人研修会を支部主催とし、講師選定、広報依頼業務、会計処理業務、当日運営の全てを支部運営とする。この際の研修会に係る経費は全て教育部が負担するものとする。

2) 支部主催講習会の認定について

これまで支部主催講習会は、参加者の受益者負担で行われていたが、道士会講習会の基準に則り、基準を満たしたものは道士会主催講習会と同等のものとして取り扱うこととする。この際、講習会参加者には2ポイントを付与する。また、講習会開催に係る業務及び経費は新人研修会に準ずるものとする。

3) 上記研修会を開催するにあたり、支部教育部会計担当者会議を1～2回／年開催する。

- 支部主催研修会内容を明確にし、教育部主催研修会との差が生じないようにしなければならないとの意見が出た。それに対して、日本作業療法士協会より研修会内容に対する判断基準が示されているので、それに基づき徹底していくことを確認した。

→ 承認

2. 平成18年度事業決算報告、平成19年度事業計画予算案について(財務部)

加藤財務部長より別紙に従い検討

- 収入について：会費値上げにより収入大幅に増えている。
- 支出について：前年比で増減のあったものについて主に説明あり。

意見：

- 保険部の研修旅費について、来年度は保険制度改正年のため、研修会などへは数回出席したほうが良いのではないか。 →増額で予算案変更。
- 19年度事業計画では社会貢献が一番にうたわれているが、支出内容をみると法人運営、支部連絡協議会の順で予算が当てられているが、整合性はあるのか？
→社会貢献に向け、公益事業を増やすことが必要であるが、その前段階としての投資と考える

→ 承認

3. 政治活動に対する方針について

基本方針：北海道作業療法士会は政治的活動に対しては積極的関与は行わないこととする。
また、政治的団体等からの各種要望依頼については、内容に応じて理事会にて判断する。

要望の具体例として

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| ・ 選挙活動 | 関与しない(名義後援等もお断りする) |
| ・ 政治献金、助成金等 | 献金、助成しない |
| ・ 講演の依頼等 | 道民の公益にかなうものであれば検討する |
| ・ その他 | 理事会にて検討する(早急な対応を必要とする場合は三役にて判断する) |

意見：前回のニュースに合わせて「21世紀の医療と福祉を支える会」北海道代表として藤田氏（現道士会長）の文章と「支える会」及び日本作業療法士協会が推薦する政治家のパンフレットを同封したが、そのことだけでも積極的な関与と考える会員の方もいたのではないかと？

→パンフレットと文章を入れたのは今回のみで、士会は直接的関与はしないということを知らせるため。「支える会」道代表の文章を読んでもらうだけでわかってくれるのではないかと。また、総会時などでも質問があればその都度説明していく。

→ 承認

4. 特設委員会増設について

- ・ 白書編集委員会
- ・ 40周年記念事業運営委員会

→ 承認

5. その他

1) 新年度理事会開催予定日

- ① 5/12 ② 7/23(事務局長不在)or28 ③ 9/22 ④ 11/23(勤労感謝の日)or24(土)
- ⑤ 1/26 ⑥ 2/23 ⑦ 3/22

→ 承認

【各部局報告】

< 三役会 > 2/20(火)

- ・ 予算案について
- ・ 都道府県作業療法士会連絡協議会第3回支部長会議議内容報告
- ・ 政治活動への関わりについて

< 総務部 >

- ・ 札幌市精神障害者回復者クラブ連合会「我らが主張大会(3/3)」名義後援依頼(1/25)；承諾
- ・ 地域医療を考える道民のつどい呼びかけ人「地域医療を考える道民のつどい(2/24)」開催案内(1/26)；保険部へ
- ・ 北海道ソーシャルワーカー協会「第50回北海道医療ソーシャルワーク学会(4/14・15)」名義後援依頼(1/31)；承諾
- ・ NPO法人札幌鍼灸マッサージ師会「第4回公開講座～知っておくと何か役立つ循環器診療(2/25)」開催案内；HPへ
- ・ 苫小牧リハビリテーション研究会「第33回苫小牧リハビリテーション研究会研究発表会(3/15)」名義後援依頼(2/7)；承諾
- ・ 根室地域リハビリテーション推進会議「講演・研修会～地域で行う食支援(3/10)」開催案内(2/7)；HPへ
- ・ 札幌テレビ放送(株)営業局「新・人体の不思議展(4/28～7/1)」名義後援依頼(2/16)；承諾

【出版物・報告関係】

- ・ 青森県作業療法士会「青森県作業療法VOL15.No2、創立25周年記念誌」(2/5)
- ・ (社)日本作業療法士協会「認定作業療法士制度認定申請および更新申請手続き用件の変更について」(2/16)

< 渉外部 >

- ・ 北海道社会福祉協議会石狩地区事務所「H18年度第2回石狩地区ボランティアネットワーク協議会セミナー(2/8)」講師派遣依頼(2/6)；吉岡理事、千田素子OTR派遣
- ・ 北海道大学医療技術短期大学部閉校記念式典及び祝賀会(3/29)のご案内(3/22)；会長出席、祝電対応

< 財務部 >

- ・ 平成19年度予算作成、平成18年度決算報告作成中

< 調査部 >

- ・ 会員数 ; 1,653名
- ・ ホームページリニューアル中

< 学術部 >

- ・ 北海道作業療法23巻第2号印刷中、3月上旬発行予定

< 教育部 >

- ・ 第二次長期10ヵ年計画に基づく新人研修会及び支部主催研修会への支援体制について事務局と調整
- ・ 新人研修会・症例研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（2/17,18）；札幌、釧路、北見、函館

< 広報部 >

- ・ ニュース2月号発行

< 福利部 >

- ・ 次年度計画の再検討

< 事業部 >

- ・ OT協会作業療法推進活動モデル事業(グッズ製作)の啓発グッズの作成
OT士会ロゴ入り折り紙試供品完成、理事会で回覧し承諾、作成へ

< 保険部 >

- ・ 新年度に向けた診療報酬情報の収集
- ・ 地域医療を考える道民のつどい呼びかけ人「地域医療を考える道民のつどい(2/24)の参加者調整

【委員会他】

< 総会議事運営委員会 >

- ・ 総会準備

< 学会評議委員会 >

- ・ 札幌学会報告(理事会にて)；仙石学会長
- ・ 札幌学会報告書作成；アンケート結果他

< 選挙管理委員会 >

- ・ 立候補用紙送付；ニュース2月号に同封

< 企画調整委員会 >

- ・ 第二次長期10ヵ年計画に基づく新年度事業の調整

< 支部連絡協議会 >

- ・ 新年度新人研修会及び支部主催研修会企画の調整

< 規約検討委員会 >

- ・ 第二次長期10ヵ年計画に基づく規約改定の検討

その他

- ・ 総会時理事会；18:30～ クラーク会館会議室：新理事